



11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



かわらぬが〜く
ふだんのしあわせ



河内長野市における森林吸収系J-クレジットの取組みについて



令和8年5月20日



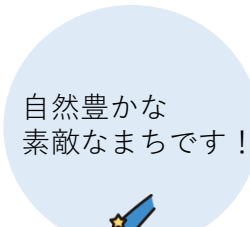
河内長野市役所 自然資本活用課

河内長野市について

- ✓ 人口約10万人 大阪都心から電車で約30分の立地
- ✓ 森と歴史資源に囲まれた中規模の住宅都市
- ✓ 市域の7割が森林（府内2位の7,309ha）
- ✓ 府内随一の林業地域（河内林業地）
- ✓ 代表する山「岩湧山（いわわきさん）」



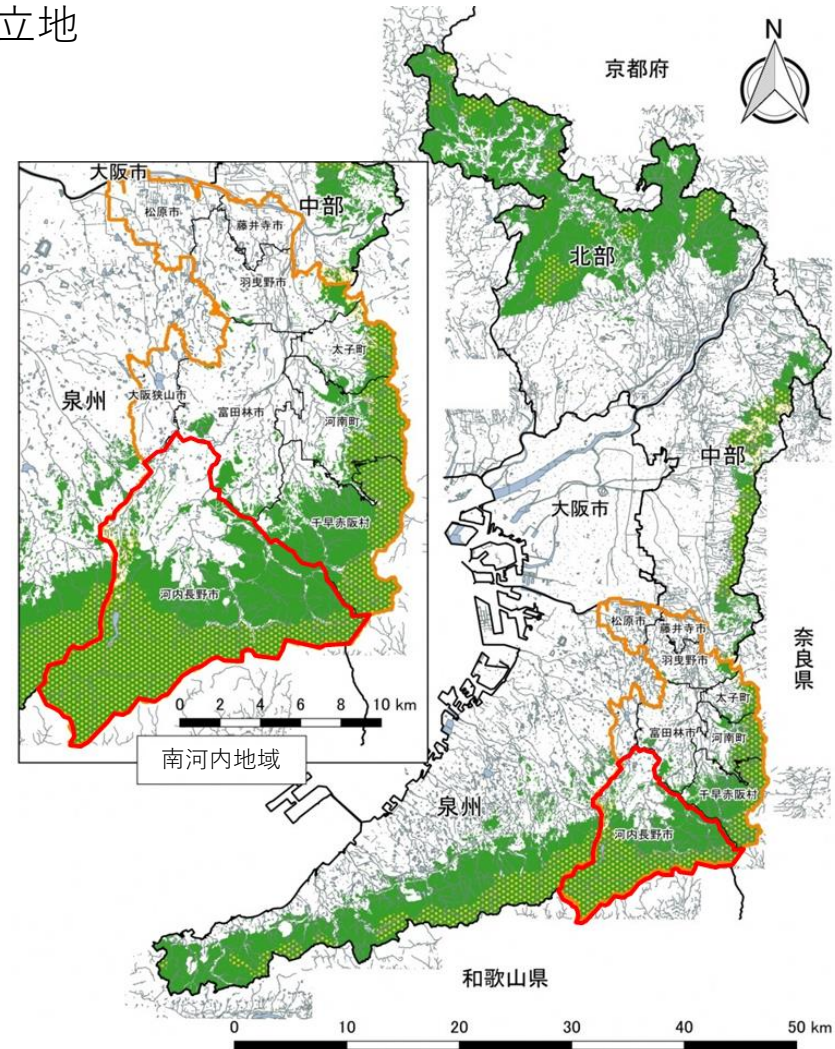
秋の岩湧山山頂のススキの草原



自然豊かな
素敵なまちです！



滝畑ダム



この森を、未来につなぐために (いま起きている課題)

- ・ 市域の約70%が森林(河内林業地)
- ・ 長らく、林業関係者により適正に管理されてきた
- ・ 担い手不足・採算性低下で整備が停滞
- ・ 管理不足は、森の多面的機能（水源涵養や洪水緩和など）低下につながる懸念



管理されない森林



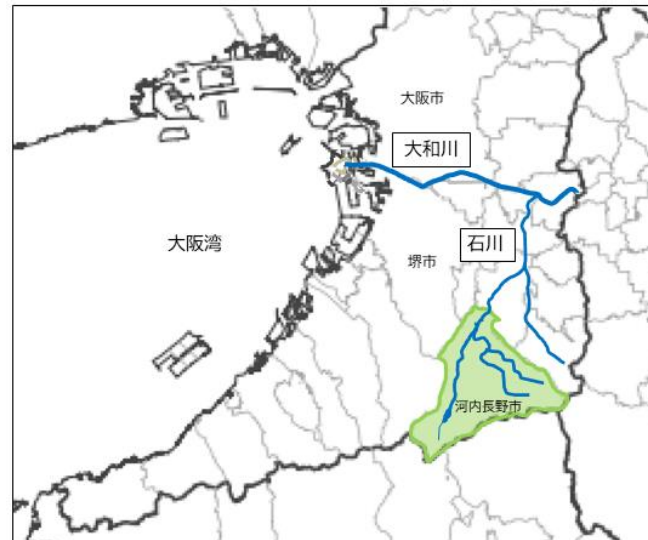
間伐し、日の光の入る明るい森林



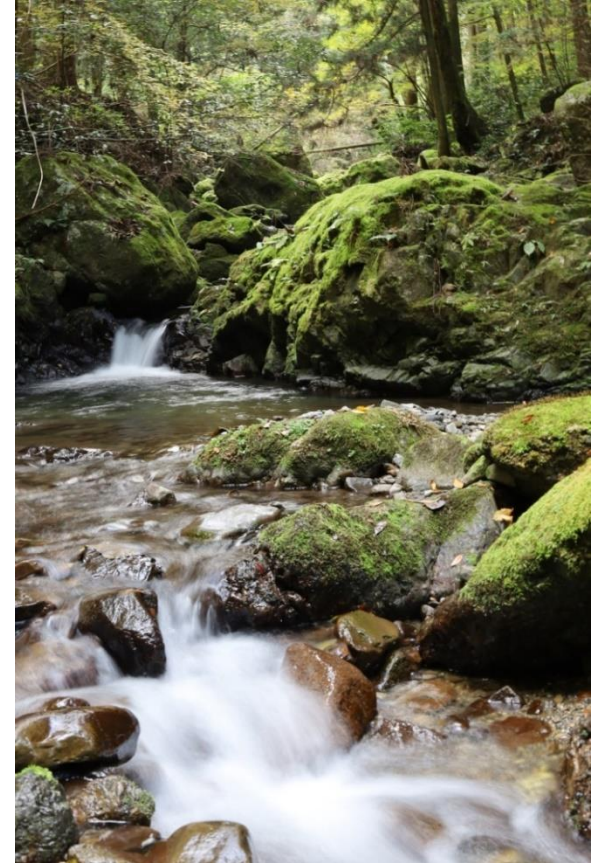
森林整備を「続けられる仕組み」への転換へ！

大阪の暮らしを支える「水源の森」へ投資する意義

- ・市内には、水質AA類型・生物A類型に指定されている石見川を含む**5つの一級河川が流れ、その源流域はすべて市内にあり**
- ・森林は水源涵養・洪水緩和などの機能を担う
- ・本市の森林の保全は、**下流の都市部(大阪市・堺市等)にも寄与**



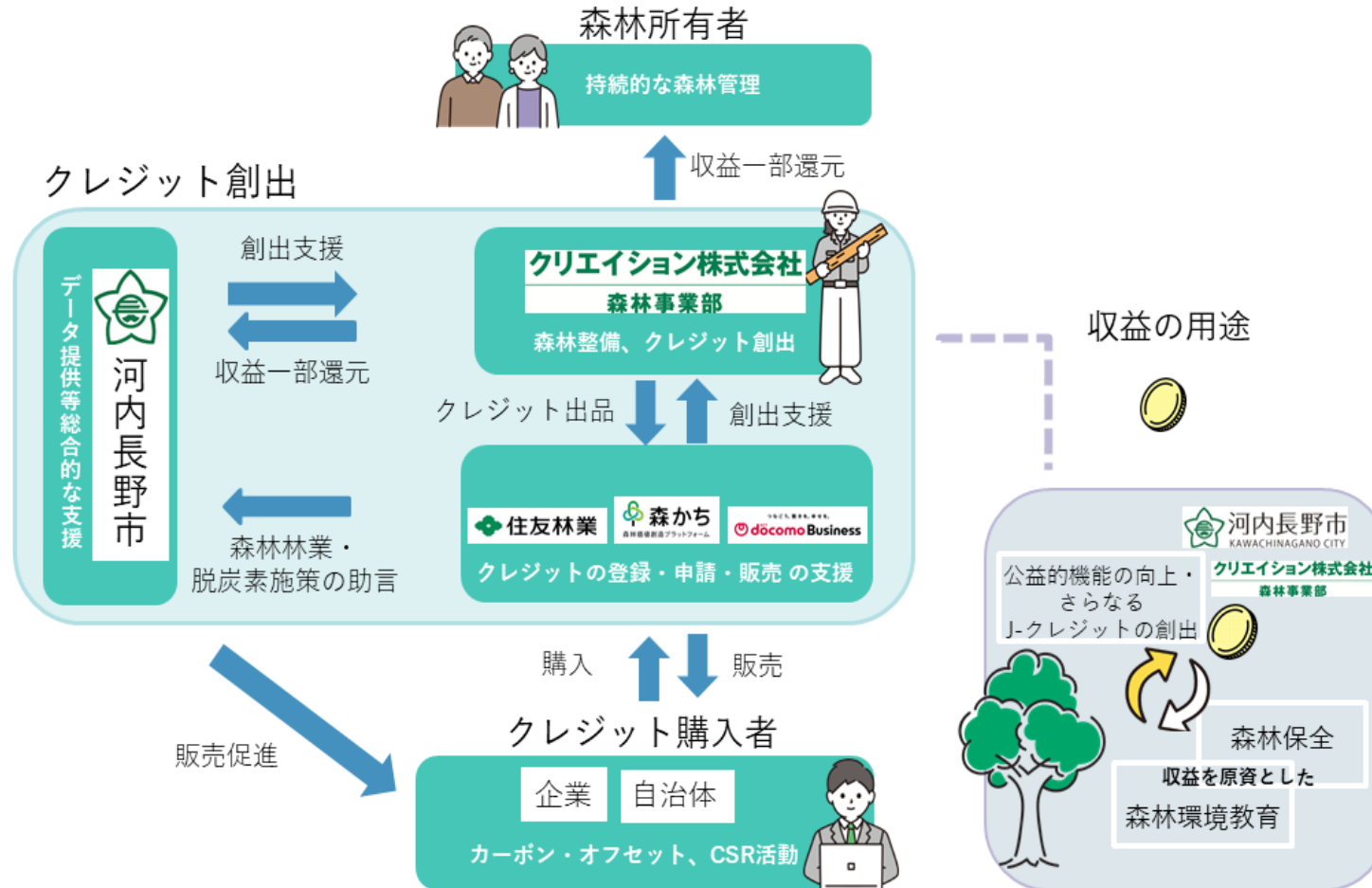
国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gai.go.jp/#5/36.104611/140.084556/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1JhOk01Ou0r0s0m0f1>)より
白地図を加工して作成



河内長野市の「水源の森」を保全・再生することは、**下流域を含む大阪の生活・企業活動を支える水環境を未来へつなぐことに直結。**

河内長野市のJ-クレジットの取組みの特徴

- ✓ 大阪府内初の森林吸収系J-クレジットの創出
- ✓ 収益を原資に森林整備や森林環境教育を行う 公益性の高い仕組み



取組みで期待される効果

- ✓ クレジットの販売収益を原資にさらなる森林整備や森林環境教育を推進
- ✓ 森林所有者の森林への関心が高まり、持続的な森林管理に寄与
- ✓ 河内長野市の森林が保全されることで森林の水源涵養や洪水緩和機能が向上、下流域の都市部（大阪市、堺市等）の流域保全に寄与

購入される企業様のメリット

- ✓ クレジットを購入することで、大阪の貴重な森林の保全や、将来世代である子どもたちの森林環境教育に取り組むことができる！
- ✓ 株主様や対外向けに説明・PRしやすい、ストーリー性のある枠組み！
- ✓ 今なら！大阪府初の森林吸収系J-クレジットを購入した企業としてPRできる！



こんな企業様をお待ちしています！！

- ✓ 森林など自然環境の保全やSDGsに取り組みたい企業様
- ✓ 森林環境教育を通じて子どもたちの学びを支援したい企業様
- ✓ 河内長野市と流域でつながる企業様
- ✓ 新しい取組みに挑戦する河内長野市を応援いただける企業様

⇒クレジットは2026年度、販売開始予定！創出量は約1,650t-CO2/年！（見込み）

大都市大阪における貴重な森林を一緒に守り育てましょう！

